

<p>1 動機 (経緯)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域経済活性化のためには、地域の基幹産業である第一次産業を担う農林漁業者・農業団体等と商工業者（中小企業者）の活性化を図ることが重要であり、両者の連携が不可欠との認識から、愛媛県が中心となって進める「えひめ農商工連携ファンド」構想に共感し、JAバンクえひめを代表して当該ファンドの運営主体である「(財)えひめ産業振興財団」に対し、当該ファンド構想の枠組みの中で無利子融資を行なう旨決定しました。
<p>2 概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> 22年度の助成事業です。 当該ファンドの運営主体である「(財)えひめ産業振興財団」に対し、愛媛県が21.15億円(うち20億円は「(独)中小企業基盤整備機構」が県に対し無利子融資)、地元金融機関が3.85億円(うち3億円が愛媛県信連)の無利子融資を行うものです。 当該ファンドの支援内容は以下のとおりです。 農商工連携助成事業 ... 農林漁業者と中小企業者等が連携して行なう新商品・新サービスの開発等の取り組みに対し助成します。 農商工連携支援事業 ... 農林漁業者と中小企業者等との連携体を支援する取り組みに対し助成します。
<p>3 成果 (効果)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 県内の農林水産業者と中小企業者等が連携する事業を後押しする効果が見込まれます。(実際には22年度事業)
<p>4 今後の 予定(課題)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 22年2~3月にかけて「(財)えひめ産業振興財団」に対し無利子融資を実行する予定です。 4月にも事業案を募集し、6月を目途に助成先が決定される見通しです。

えひめ農商工連携ファンドの概要

